

令和 2 年 1 月 14 日
地震火山部

日本海溝海底地震津波観測網(S-net)のメンテナンス実施による 一時的な観測データ配信の停止に伴う緊急地震速報等への影響について

1 月中旬から 2 月上旬にかけての S-net のメンテナンス作業に伴い、一部の観測点で 8 時間程度一時的に観測データの配信が停止となる日があります。これに伴い、同観測点の活用により得られていた緊急地震速報の発表等の迅速化の効果が得られなくなります。

気象庁は、国立研究開発法人防災科学技術研究所の協力を得て、同研究所が運用管理している S-net の観測データを緊急地震速報や津波情報の発表に利用しており、情報の迅速化を図ってきました。

今般、同研究所において、1 月中旬から 2 月上旬にかけて S-net のメンテナンス作業を行なうため、S-net 観測点のうち房総沖に配置された 22 地点の観測データ配信が 1 月 20 日、1 月 21 日、2 月 3 日、2 月 4 日の 09 時から 17 時の間一時的に停止となる予定です（別紙 1）。

この間に、当該観測点の周辺を震源とする地震が発生した場合、S-net の観測データの導入により得られていた、緊急地震速報の発表、津波警報の更新、津波観測情報の発表の迅速化や精度向上の効果が低減します（別紙 2）。

なお、津波警報（第 1 報）や地震情報の発表までにかかる時間や内容には影響がありません。

問合せ先：(S-net のデータ入手について)

地震火山部管理課 担当 相澤、西

電話 03-3212-8341（内線 4504、4506） FAX 03-3215-2857

(緊急地震速報について)

地震火山部地震津波監視課 担当 岡本、森本

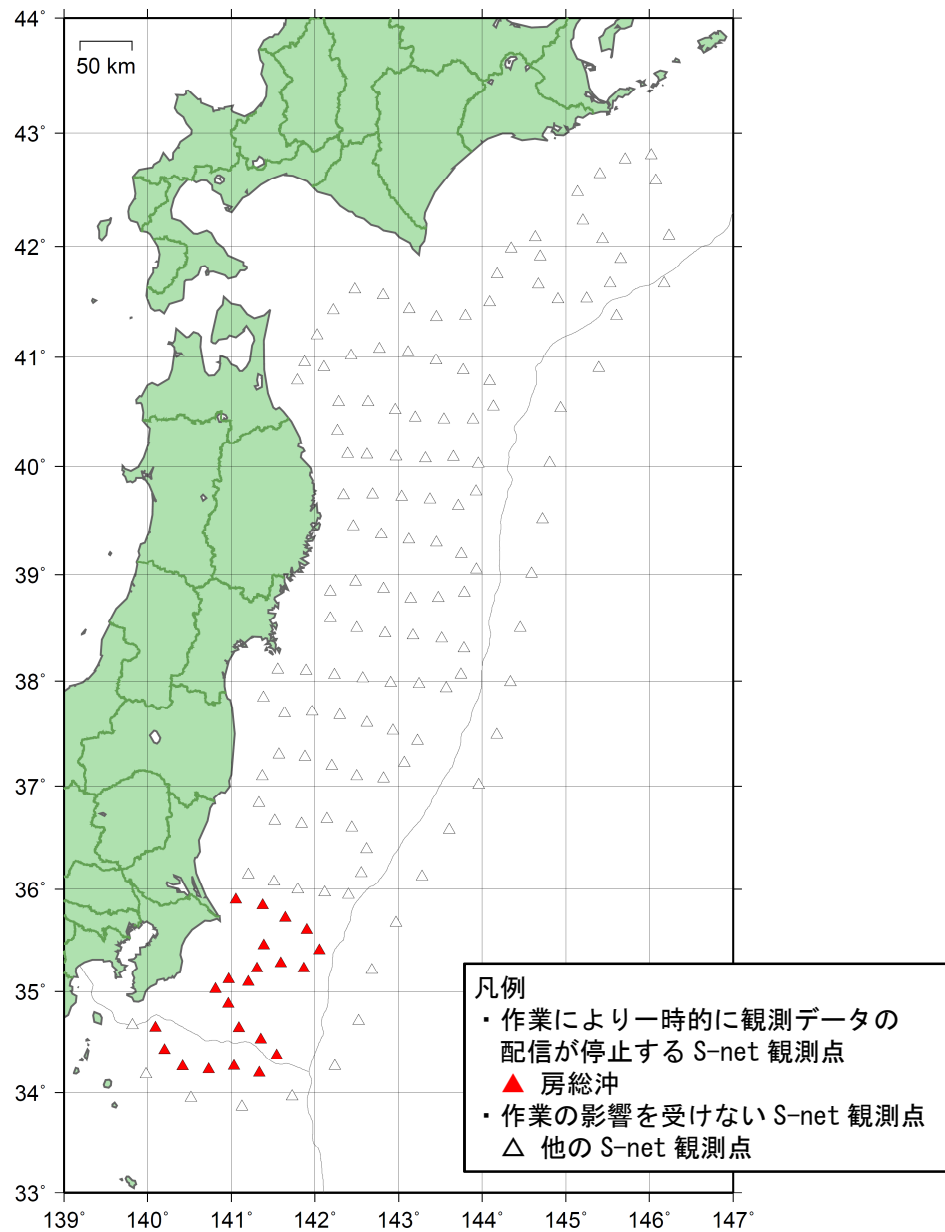
電話 03-3212-8341（内線 4559、4544） FAX 03-3215-2963

(津波情報について)

地震火山部地震津波監視課 担当 青木、平野

電話 03-3212-8341（内線 4839、4555） FAX 03-3215-2963

メンテナンス実施により一時的に観測データの配信が停止する
日本海溝海底地震津波観測網 (S-net) の配置図



一時的に観測データの配信が停止する期間と影響

- ・作業により一時的に観測データの配信が停止する予定時刻

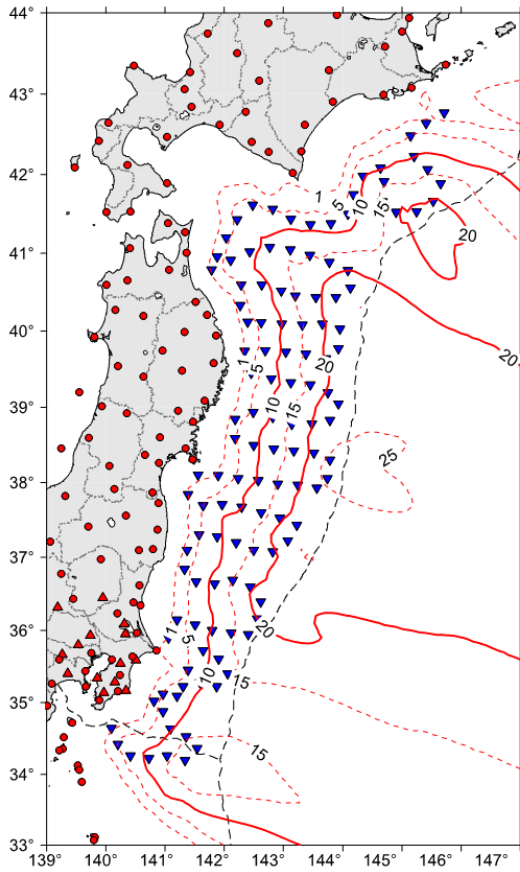
1月20日 09時頃から17時頃

1月21日 09時頃から17時頃

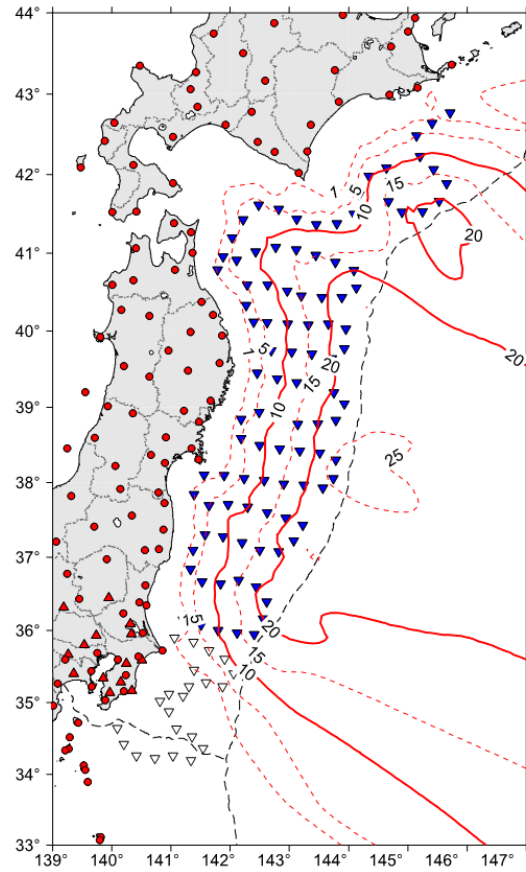
2月3日 09時頃から17時頃

2月4日 09時頃から17時頃

S-net 活用による緊急地震速報の迅速化



S-net を緊急地震速報に活用した際に得られる緊急地震速報の迅速化



今回一時的に観測データの配信が停止する S-net 観測点 (▽) が活用できない場合の緊急地震速報の迅速化

各図中の値は、その地点で地震が発生した場合に、緊急地震速報（警報）の発表がどの程度早まるかを計算した理論上の最大値（秒）を示す。

<参考（報道発表資料）>

- ・ 海底地震観測データの緊急地震速報への活用について (R1. 6. 21)

URL : <https://www.jma.go.jp/jma/press/1906/21a/eewkatsuyou20190621.html>

- ・ 津波情報に活用する観測地点の追加について —より迅速かつ、より精度の高い津波情報に向けて— (H28. 7. 21)

URL : https://www.jma.go.jp/jma/press/1607/21b/H280721_tsunami-kansoku.html

- ・ 津波情報等に活用する沖合の地震津波観測地点の追加について

URL : https://www.jma.go.jp/jma/press/1710/31a/H291031_tsunami-kansoku.html